

整理番号	HT25220	分野	自然 地理	(キーワード)地球環境、水環境
------	---------	----	-------	-----------------

九州大学

プログラム名 化石を使って湖や湿原の環境変化を読み取ろう

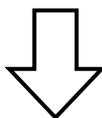
先生(代表者)	鹿島 薫(かしま かおる)大学院理学研究院・准教授			
自己紹介	地球環境の変動を明らかにするため、世界各地で調査を行っています。特に、湖や湿原の堆積物を用いて、古代遺跡と水資源の関連、砂漠化の進展などについて、古生物的手法を使って、明らかにしてきました。			
開催日時・ 主な募集対象	平成25年8月9日(金)	(対象)	中学生 高校生	(人数) 20名
集合場所・時間	九州大学理学部 大会議室	(集合時間)	9:30	
開催会場 (集合場所)	九州大学大学院理学研究院地球惑星科学教室 住所: 〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 アクセスマップ: http://www.sci.kyushu-u.ac.jp/html/map/map.html			
内 容				
<p>湿原や湖沼は、過去の地球環境の移り変わりによって形成されたものです。実際に湿原や湖沼の地層を調べると、そこからはたくさんの化石が観察され、種の多様性の宝庫であったことが分かります。今、地球環境の悪化によって、湿原や湖沼の環境は急激に変わろうとしています。なぜ、湿原や湖沼の環境を守ることが大事なのか。地球の温暖化はどのようにして、湿原や湖沼の環境と関係しているのか。みんなで探ってみましょう。</p> <p>今回は、九州各地で採取された湿原や湖沼の堆積物が、九州大学大学院理学研究院地球惑星科学教室にはたくさん収蔵されています。それを用いながら、顕微鏡を使って、目に見えないほど小さな化石を観察していきます。1mmの百分の一という小さな化石たちですが、宝石のように、とても美しい化石です。ひと目見ると、みんな好きになってしまいます。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
9:30~10:00 受付(理学部 大会議室集合)			筆記用具	
10:00~10:15 ガイダンス(科研費の説明を含む)			ノート	
10:15~11:00 地球環境の変動(スライドとビデオによる解説)			お昼のお弁当	
11:00~11:15 休憩			特 記 事 項	
11:15~12:00 湖や湿原の地層の特徴を見てみよう			顕微鏡を使った観察があります。視覚などに障害がある生徒に対しては、十分に配慮できますので、事前にご連絡ください。	
12:00~13:00 休憩(昼食)				
13:00~14:30 湖や湿原の地層の中から化石を見つけてみよう(実習)				
14:30~14:45 休憩				
14:45~15:45 湖や湿原の地層の環境を復元してみよう(実習)				
15:45~16:15 アンケート・未来博士号授与式				
16:15 終了				

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	九州大学大学院理学研究院地球惑星科学部門・鹿島 薫
住所：	812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1
TEL 番号：	092-642-3860 (鹿島)、092-642-2696 (教室事務室)
FAX 番号：	092-642-2684
E-mail：	kashima@geo.kyushu-u.ac.jp
申込締切日：	平成 25 年 8 月 2 日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
鹿島 薫	H20-H23	基盤研究 A (海外学術調査)	20251002	最終氷期以降の地球規模の気候変動事変に伴う古代遺跡周辺の水文環境の変動
鹿島 薫	H24-H26	基盤研究 C	24501291	湖沼の年縞堆積物を用いた古環境の高精度復元



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。